

商品開発のヒント

～既存商品を有効活用！～

香村工芸様の夫婦こけし

桑折町に工房を構える香村工芸様は、もともと招福こけしが有名ですが、そのこけしを発展させて古閑裕而ご夫妻をモデルにした夫婦こけしを生み出されています。

香村工芸の佐藤義光代表にお話を伺ったところ、昨年この商品を報道各社で取り上げて頂き、市内の機関から他県への機関へ土産として使わせて頂きたいというお問い合わせを頂いたり、個人の方からもご友人に送りたい、といった問い合わせを頂く機会が増えているそうです。

- ① エール関連や古閑裕而さん関連のお土産品となるものを作り、ロゴさえ申請すれば、商品を置いてもらえる場所がある。
(販売ルートを自分で開拓しなくてもよい！)
- ② エール関連や古閑裕而さん関連のお土産品を作れば、報道各社が記事や番組で取り上げてくださる。
(宣伝広告をしてもらえる！)
- ③ 今までの朝ドラの例からも、間違いなく県内外から観光のお客様が大勢いらっしゃる！**(観光のお客様はお土産を買いたい！)**
- ④ 今回のエール効果で人気が出れば、今後福島のお土産として定着し、ふるさと納税に繋がる可能性も出てくる！

こんな絶好の機会を逃す手はないですよ！とお話頂きました♪

物販場所として手を挙げて下さっている場所をエール通信でご案内させていただきます。うちでも特設スペースを作って販売できますよ！という方がいらっしゃいましたらぜひご連絡ください♪



赤い糸



メロディー

【曲名を商品名にしても大丈夫？】

JASRACへ確認をしたところ、曲名については著作権はないとのことでした。しかし曲の権利者（作曲家や作詞家またはそのご家族、日本コロムビアなど）に、予めお話をされたほうが安心ですね。とのことでした。

【楽譜や歌詞を商品に使用する場合は？】

楽譜や歌詞には著作権がありますので、使用する場合はJASRAC等への手続きが必要になります。

著作権侵害とならないよう事前の確認、手続きをお願いします。

【古閑裕而氏の絵画利用について】

商品のパッケージやチラシ等に使用する場合は、当初お伝えしていた通り無料でお使い頂けます。

しかし、商品そのものに絵を使用し、商用利用する場合は、写真と同様の手順でお願いしたいとのことでした。

(例：ハンカチ全面に絵を使用 等)



古閑家へご確認していた中で、当初と若干変更になった部分もございますので、皆様と共有させて頂きます。

皆様の溢れんばかりのアイデアにより、ロゴ説明会の際にお伝えしていた内容の他にもさまざまなお要望を頂くことが増えて参りました。

「ゴゴ申請を頂く件数も増え、「エール」や「古閑裕而のまち」を盛り上げようとご検討くださって、誠にありがたい限りです！」

商品ご検討時の注意点

1月の活動ご報告

市役所やコンベンション協会では『エール』や『古閑裕而のまち』に関連した活動として、どのような動きをしているのかを見る化して、皆様にご報告をさせていただきます。今後も個別相談会は継続的に行って参りますので、どうぞ次回も奮ってご参加ください！なお、2月10日現在のロゴ申請件数ですが、エールタイトルロゴについては福島も豊橋もそれぞれ片手で足りる申請件数だそうです。『古閑裕而のまち』の受付件数は43件。そのうちホームページやチラシ関係が7件、商品のパッケージが15件、名刺13件、店内ポップ3件、その他5件とのこと。今回個別相談会にお越しいただいた方々からも、続々と申請をあげて頂いていますので、今後ますます盛り上げて頂けると大変ありがたいです！

1月24日個別相談会実施



市商連の会員様向けに実施した個別相談会の様子です。

相談会にお申込みを頂いたお客様全員が、すでに商品の企画を検討されていたり、既存商品をエール関連・古閑裕而氏関連の商品としてご検討されていました。

その売り出し方や申請方法、今後の展開などをご説明させて頂きました。

旅行会社に対する営業実施中



スカールレットでは、阪急交通社トラピックスが25,000人の送客を果たしたと連絡を受けております。それほどに朝ドラの集客力は高いようです。営業結果、エールへ大きな期待を寄せて頂いていることが分かりました♪

1月29日個別相談会実施

福島市全域の事業者様向けに実施した個別相談会の様子です。

こちらの相談会では、既存の商品の売り出し方でお悩みの方もいらっしゃるれば、場所や人は揃っているので盛り上げに一役買いたい、といったご相談まで多岐に渡りました。



こんにちは！協会のガール真紀と申しまして、エールに関する旅行会社の一括対応を担っています。先日、当会職員達と仙台市内の旅行会社を営業しました。旅行会社から頂いたご要望と地元素材をマッチングさせ提案して参りますので、ご協力のほどお願いします。なお、2月は首都圏を中心に60社ほど営業予定です。売込みを希望される情報は私まで是非ともお知らせ下さい！！

ラッピングバス運行予定！

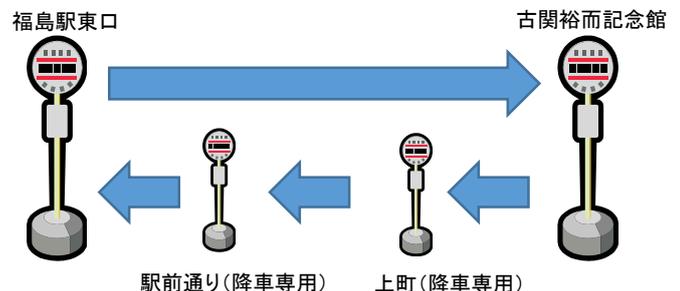
【運行便数】 往路:12便 復路:13便

令和2年3月28日(土)から

運賃は往復500円を予定！



認可申請中！



エール通信に関するお問い合わせ

福島市観光コンベンション推進室(鈴木祐二) [TEL:024-572-5719](tel:024-572-5719)
E-mail: yuuji-114@mail.city.fukushima.fukushima.jp

福島市観光コンベンション協会(金澤千裕) [TEL:024-563-5554](tel:024-563-5554)
E-mail: chihiro-k@f-kankou.jp